

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 11月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	59	コロナ下の環境が続いて、体力、機能低下している。気力、体力が有って、いきいきとして活動が出来ていない。 ①アクティビティが固定化している。	①アクティビティや体操などの活動が、毎日、違って興味が持てる、楽しみにできる活動にする。	・職員が個々に特徴があるアクティビティを提案する。職員の個性を生かして活動をする。	6ヶ月
2	60	②運動量が少ない。	②屋外に出かける。回数を増やす。	・散歩の頻度を多くする。週2回以上	6ヶ月
3	64	③家族が自由に面会や利用者との外出ができない。	③家族との面会が安心してできる。馴染みの人と会う機会が持てる。	・職員は、感染予防を継続して、利用者が感染しないための取組をする。 ・感染した場合を想定してまん延防止の為の対応を習得している。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。